

つなぐ心のネットワーク

鷺田マリさん

NPO法人難民を助ける会理事、英会話教室の講師、ハット倶楽部や華麗クラブの立ち上げなど、多彩な顔を持ち、バイタリティー豊かに活動を展開する鷺田マリさんに、今、最も力を入れてお話を伺いました。

被災地の支援 できることを今

NPO法人難民を助ける会は、難民の支援を目的に設立され、これまで55の国や地域で支援を行い現在は、緊急支援や障害者支援などを中心に取り組んでいます。

かるた遊びから笑顔の連鎖

幼稚園や公民館講座などで英語を教えています。何か英語が好きになる方法はないかと考え、今年の4月に「英会話カルタ」を作りました。子供たちは目の色を変え、夢中でかるた遊びをしています。覚えるのも早く、まさにおもちゃ感覚ですね。

私も訳が分からずに英語を教えられた経験があります。そういう教え方は拒否反応を示し効果がありません。食事でも「食べたいなあ」と思って美味しく食べると栄養になります。

語学を学ぶのは早い方がよく、そこで好き嫌いが決まります。好きになったら子供たちは自分で学んでいきます。かるたはその入口。

今、東北の子供たちにこの「英会話カルタ」を届けようと考えています。これで遊んで被災地の子供たちを少しでも笑顔にすることができたらうれしいです。

出会いを大切に

私の活動は多くの方々を支えられています。出会いの中で頂いた「ことば」に何度も勇気付けられ感謝しています。まだまだやりたいことはたくさんあります。「できることを今」の思いでこれからも目標に向かって走り続けたいと思います。

※「英会話カルタ」と発音入りCDは東・西図書館で借りられます。



まいづる花図鑑 86

【ヤマシロギク】 (キク科) 見ごろ9～11月頃



山地の縁や日当たりの良い斜面に多く見られる多年草。莖は60cm～1m位で、細く曲がって伸びることもある。葉は互生し、長楕円形で先は尖り、縁に大きな鋸歯があり、3本の脈が目立つ。

秋、莖の先で枝分かれし、外の舌状花は白色、中心の筒状花は黄色の頭花を散房状につける。

名前の由来は、「山白菊」で山に咲く白い菊。別名「シロヨメナ」は、同じキク科のヨメナに似て花が白いことから。

【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員 (植物分野)

